

最新テクノロジーで武装した
ハイパフォーマンス4気筒!



NEW S1000XR

『S1000RR』譲りのエンジンを搭載して、スポーツ性能とツーリング性能を融合した大型アドベンチャースポーツ『S1000XR』が、軽量化と走行性能を大幅にアップして登場。フルLEDライト、TFTディスプレイメーター、ダイナミックESA、ライディングモードProなど、最新装備も充実して、ツーリング途中のワインディングでスポーツできる!



S1000RR

BMW ShiftCamを採用して、コントロール性アップとあらゆる状況下での力強い加速を実現する水冷並列4気筒エンジンを搭載したスーパースポーツ。2020年モデルは新色のシルバーが設定された。



BMW Motorrad
公認インストラクター

S1000RR

スーパースポーツマシンらしからぬ豊かな低速トルクと、軽快なハンドリングが従来モデルとの圧倒的なキャラクターの違いを伝えてくれる。セミアクティブサスペンションであるDDC仕様のマシンは、猫脚と呼びたくなるようなやかさとフィードバック性を持っていて、エキスパートのみならず、非常にライダーフレンドリーなマシンとなって。幅広いスキルのライダーに、その素晴しさを提供することが出来る。

総排気量 : 999cc
最高出力 : 207ps/13,500rpm

最大トルク : 113Nm/11,000rpm
シート高 : 824mm

装備重量 : 200kg
燃料タンク容量 : 16.5l

F900R
MIDDLE
ROADSTER



ジャストサイズの車体に、トルクフルで扱いやすい並列2気筒エンジンを搭載したミドルクラスロードスター。普段の街乗りからワインディングまで、純粹に走りを楽しみたい人にお薦めの一台。

軽量かつパワフル！乗ってまず感じたのが「軽さ」です。ロードsterの足つきも良く、車体が軽いおかげでとても取り回しやすく、ワインディングでもひらひら走れ、どんな場面でも楽しめそうなマシンです！

長野県 N・Oさん

エンジンはVツインのようなトルク感があるのに、スムーズに気持ちよく吹け上がることに驚いた。3気筒からの買い替えで身構えていた部分があったが、2気筒のデメリットを上手く帳消しに出来ている。

東京都 A・Yさん

『F900XR』はリラックスして乗れる感じだが、同じエンジンを搭載する『F900R』は、よりスポーティに走る感じで、特性が違うように感じる。Dynamicモードの高回転からの加速感が楽しい。

愛媛県 Kさん

先代の『F800R』と比べて、クラッチ操作が軽く発進も気を使わず、すぐに自分のバイクの様に走れて全ての面で完成度が高い感じました。シフトアシストProは、特にダウントラップが便利で感動しました！

福井県 T・Iさん

新ミドルスポーツの真価をテストライドで体験！

車体が軽いのでワインディングの軽快さはとても大型バイクとは思えない！だけど、エンジンのパワーはしっかりと大型バイクで、かつ扱い易いハーバー感。こんなバイクを探していました！

名古屋 匿名さん

体力的に『R1200GS』の重量がキツくなって『F900XR』の購入を決意。高速以外でのパワー不足は全く感じない。とにかく軽いうえに、扱い易い感のある「ちょうどいい」パワーユニットに満足している。

大阪府 R1200GSから乗換えさん

これだけのパッケージ内容で、こ^トーの視認性もいいですね。安全に対する装備は、さすがBMW！
バイクは危ないという家族の認識を変えることが出来るかも？！

大阪府 匿名さん

扱いやすいサイズの車体とパワーのバランスの良さに感動！ツーリングからワインディングまで幅広く楽しめるそうです。購入するならダイナミックESAと、クイックシフターを装備したブルミアムラインですね。

新潟県 M・Nさん



ネイキッドタイプの『F900R』に対して、ハーフカウルを装備したアップライトなポジションや、容量アップした燃料タンクなどツーリング性能を向上。電子制御などの最新装備も充実。

ADVENTURE
SPORT F900XR

毎分7,000リットルの空気を清浄 最適な燃焼を生み出す。



あらゆる気象環境の中で、エンジンへ常に新鮮な空気を送り込む。燃料を最適な状態で燃焼させ、エンジンのパフォーマンスを最大限に引き出すための一翼を担うエアクリーナー。徐々に汚れていくため、パフォーマンスの低下に気が付かないでの、定期的に点検が必要です。乾式は高圧エアで吹き飛ばして清掃し、汚れがひどい場合は交換しましょう。吸気効率と清浄性能の狭間で計算しつくされたBMW Motorrad Original Qualityです。